

月 日	担当館名	電 話	担当者
7月 14日	県立近代美術館	tel: 088-668-1088 fax: 088-668-7198	竹内利夫 森 芳功

特別展「スウィングン・ロンドン 50's-60's」 の開催について

趣旨

特別展「スウィングン・ロンドン 50's-60's」を開催します。スクーター、自動車からテレビや家具などのデザイン製品、ファッション、音楽とバラエティに富んだ構成で、世代・趣味を越えて幅広く楽しんでいただける内容です。当館では 2001 年の「キッズ・サイズ・デザイン展」以来、10 年振りのインテリアから製品デザインにまたがる、ライフスタイルにスポットを当てた企画となります。

若者文化が主役となり世界的な注目を集め、スウィングする街と呼ばれたロンドンとその時代を輪切りにして見せることが本展のねらいです。「若者に不可能はなかった」を展覧会のキャッチフレーズとし、新しい文化を生み出したその情熱がすべての世代の皆さんのハートに届く機会となることを願っています。

デザイナーによるセミナーやワークショップ、展示会場でエレキギターを聴くロックトーク・ショーなど多彩なイベントに加え、「阿波藍メッセ 2011」とのコラボ企画として、穴吹デザインビューティカレッジ学生によるファッション・ショーを展覧会オープニングを行うなど、楽しい企画も目白押しです。

[2 枚目以降に詳細]

展覧会概要

- 名称** スウィングン・ロンドン 50's-60's (フィフティーズ・トゥ・シックスティーズ)
ミニスカート・ロック・バスパー若者発のライフスタイル革命
- 会期** 平成23年9月17日[土]ー11月6日[日] 開館時間:午前9時30分ー午後5時
- 会場** 徳島県立近代美術館
(〒770-8070 徳島市八万町向寺山 <http://www.art.tokushima-ec.ed.jp/>)
- 主催** 徳島県立近代美術館／徳島新聞社／四国放送
後援 ブリティッシュ・カウンシル
NHK 徳島放送局／エフエム徳島／徳島県文化振興財団
- 企画協力** 株式会社ブレイントラスト
- 助成等** 芸術文化振興基金助成事業
この展覧会は宝くじの収益金の一部が使われています
- 休館日** 月曜日、9月20日[火]、10月11日[火] *9月19日と10月10日は祝日開館
- 観覧料** 一般 600[480]円／高・大生 450[360]円／小・中生 300[240]円
*[]内は20名以上の団体料金です。 *高齢者(65歳以上)・障害者は、観覧料が半額になります。受付でお申し出ください。 *小・中・高生は土・日・祝・振替休日、及び秋休み期間、教育週間は観覧料が無料です。 *特別展の観覧料で所蔵作品展もご覧いただけます。

展覧会ホームページ <http://www.art.tokushima-ec.ed.jp/swing/>

広報用画像 展覧会チラシ掲載の図版10点をご利用いただけます。メールにてお申し込みください art-koho@mt.tokushima-ec.ed.jp

展示ストーリー

「才能ある若者に不可能はなかった」 — ポール・リーブス ※

戦争による荒廃から復興し豊かさの時代を迎えた 1950-60 年代のヨーロッパでは、テレビや冷蔵庫が一般家庭の手に届くものとなりました。スクーター、小型トランジスタラジオなど、今日の暮らしにつながるデザイン製品も登場します。

こうしたライフスタイルの変化にいち早く反応したイギリスの若者たちは、音楽やファッションに興味を持ち、個性と刺激を求めていきます。ビートルズ、ローリング・ストーンズなどのバンドがイギリスから世界へ羽ばたき、モッズ・ルックやミニスカートのツイッギーが登場。ロンドンでは若者文化の発信地となったのです。「スウィング・ロンドン」と名づけられた、この 1960 年代の興奮と熱狂の中、様々な分野に新しい才能が芽生えていきました。

本展は 1950-60 年代にロンドンで日常生活に取り入れられた各国のインダストリアル・デザインとともに、ファッションや音楽をベースとした若者文化を取り上げ、当時のライフスタイル全般を見つめ直します。 ※ポール・リーブス=16 歳でファッションデザイナー、メーカーのオーナーとして活躍。

出品内容

スクーター、車などの乗り物、ラジオやテレビ等の家電製品、カメラ、家具、ファブリック、食器、服飾、ギター、レコードジャケット、ポスターなど約 150 点。

ロンドン在住の装飾美術キュレーター、マイケル・ホワイトウェイ氏、ロックギタリストのジミー・ペイジ氏をはじめとする内外の所蔵家のコレクションにより構成されます。

10 のみどころ

1 ジミー・ペイジ氏愛蔵

偉大なロックバンド LED ZEPPELIN のギタリスト、ジミー・ペイジ氏愛蔵のギターと衣装を出品。世界初・日本初のレアな企画です。2 年の巡回を経て、ここ徳島が最後の会場となります。



1

2 これが世界最古のミニ

愛され続ける永遠の名車ミニ。その世界で最初のモデルが原型をとどめ徳島の展示スペースに登場。この奇跡をあなたは見逃しますか？



2

3 モッズといえばベスパ

なぜスクーターか？ イカした衣服が汚れないようにです。日本でも大人気のベスパ。モッズコートと合わせてご覧あれ。



3

4 ミニの最初

こちらがミニの最初。世界と日本の女性たちを元気にカッコよく進化させたミニスカートはロンドンのストリートから誕生しました。それを世界標準に仕立てたのがマリー・クワントその人。



4

5 ロックがビンテージになった日

ロックの誕生に立ちあってきた年代物のビンテージギターが並びます。この'デザイン'が60年代の音をつくった。

6 あなたの思い出の名曲は

100枚のLPレコードジャケット(若い人わかりますか?)が会場せましと勢揃い。残念ながら聴くことはできませんがまさにアーティストのキャンバスといってよい当時のグラフィックにドキドキです。徳島会場だけのレアものもアリ。

7 3本足の理由

座と背が一枚の合板で成型された世界初の椅子。ヤコブセンとフリッツ・ハンセン社の名声を決定づけた。3本足の理由は…会場でご一考を。このほかテキスタイル、食器、カトラリー、ファッション小物など当時の雰囲気たっぷりです。

8 レトロというより未来形

科学の時代=1950年代をリードした、ブラウン社の合理的なデザインは今見てこそ新鮮。世界最小のラジオはソニー社製でした(当時の東通工)。本物の先駆けは不滅です。

9 ポップはスタンダード

真っ赤なタイプライターにランプ。時代がサイケにわいた60年代のカラフルなデザインもまた今となっては一つのスタンダード。美意識にスパイス。

10 カメラマンの欲望

スウィング・シックスティーズのキーパーソンがファッション・カメラマン。スターたちのポートレートや、会場に流れる映画「欲望」のワンシーンがあなたの視線を釘付け。

※ 5 6 の図版はありません



7



8



9



10



(ファッションデザイナー、ポール・リーブスの若き日の写真。写真左端。)

関連イベント

音楽、ファッションなど多分野にわたる展示内容にちなんで、幅広い層に向けたイベントを多数行います。

①「阿波藍メッセ 2011」コラボ企画 スウィング・コレクション

9月18日[日]13時、19日[月・祝]
14時(約20分)

60年代ミュージック生演奏有り。

企画:穴吹デザインビューティカレッジ学生

協力:アン・モデルエージェント

美術館ロビー／観覧無料

②ワークショップ

体験! スーパーカーデザイン入門

10月2日[日]午後1時-4時

石井明[カーデザイナー]

九州大学大学院芸術工学研究院教授

美術館ロビー／大人から小学生まで

定員20名(往復はがきまたはFAXで申込
締切9月20日必着)

参加無料

*作品は展示会場に展示します。返却希望の方は会期終了後にご来館願います。

③ポイント解説

スタイリングの秘密 カーデザインから エレキギターまで

10月2日[日] 午後3時30分-4時
石井明[カーデザイナー・
九州大学大学院芸術工学研究院教授]
展覧会場／申込不要
*展覧会の観覧券が必要

④車座デザインセミナー

かたちの生まれかた見つけた

10月9日[日] 午後2時-3時
村澤一晃[ムラサワデザイン／国内外150の
工場を歩き回る股旅デザイナー]
美術館ロビー／参加無料／定員25名
(電話かメールで申込。先着順)
art-e@mt.tokushima-ec.ed.jp

⑤ロックトーク・ショー

ブリティッシュ・ロックはかくして燃え上がった

10月16日[日] 午後3時開演(約60分)
柳町春雨[ギタリスト・coconuts studio 主宰]
展覧会場(!)
*展覧会の観覧券が必要

⑥映画上映

9月25日[日] 欲望 1966年英
10月30日[日] 2001年宇宙の旅 1968年米
午後2時開演
入場無料／1Fミニシアター

⑦学芸員による展示解説

10月10日[月・祝]、10月23日[日]、
11月3日[木・祝] 午後2時-3時
*展覧会の観覧券が必要

⑧こども鑑賞クラブ

スウィンギン・ロンドンの巻
10月29日[土] 午後2時-2時45分
対象:小学生／申込不要／参加無料
(保護者同伴可。観覧券をお求めください)

関連情報

阿波藍メッセ 2011

9月18日[日]、19日[月・祝] イベントホールほか

徳島デザイナーズ・コレクション VOL.9 AWAAI、藍 T-Contest、藍色のある暮らし展、
藍染体験教室を同時開催。

主催:文化立県とくしま推進会議

共催:県立二十一世紀館／県立近代美術館

協賛:アン・モデルエージェント／徳島美少女図鑑実行委員会

徳島デザイナーズ・コレクション 入場料:前売り1,500円 当日2,000円

お問い合わせ・チケット取り扱い

FASHIONWEEK 運営事務局 088-678-3339(アン・モデルエージェント 内)